

お知らせ

新 会 員 会 社 の 紹 介

事 務 局

新しく会員になられた会社がありますのでご紹介いたします。

総会員数が98社になりました。

《 新 会 員 》

会 社 名	新 協 地 水 (株)
代 表 者 名	代表取締役 谷 藤 允 彦
所 在 地	〒963-62 福島県郡山市土瓜1-13-6
T E L	(0249) 51 - 4180
F A X	(0249) 51 - 4324
入 会 年 月 日	平成9年4月1日

会 社 名	株 興 和 仙 台 営 業 所
代 表 者 名	所 長 堀 武 夫
所 在 地	〒980 仙台市青葉区二日町7-28
T E L	(022) 711 - 2366
F A X	(022) 711 - 2367
入 会 年 月 日	平成9年4月1日

会 社 名	根 本 測 量 設 計 (株)
代 表 者 名	代表取締役 山 内 英 夫
所 在 地	〒039-11 青森県八戸市大字長苗代下亀子谷地11-1
T E L	(0278) 28 - 6802
F A X	(0278) 28 - 6803
入 会 年 月 日	平成9年7月1日



総務委員長新任挨拶

応用地質(株)

東北支社長 鈴木 楯 夫

最近の新聞紙上には、公共投資不要論を始め、公共投資基本計画の2～3年延長、公共事業3年で15%削減、公共事業のコストの見直し・削減という活字が毎日のようにおどっており、我々建設関連業に携わる者にとって、その営業環境の厳しさは日増しに増大してきております。

一方、平成7年に発生した阪神・淡路大震災、平成8年に発生した北海道豊浜トンネルの岩盤崩落、今年秋田で発生した土石流災害など、脆弱な日本列島においては、地質工学の果たす役割はむしろ年々高まっているとも云えます。

この機会に地質調査業の社会に果たす役割、貢献度を高め、社会的な地位を少しでも高めていきたいものです。

さて、この度、長年、東北地質調査業協会の発展に多大な貢献を果たしてきた斉藤芳徳氏の後任として、総務委員長に推薦されました。

総務委員会は、協会の年間スケジュールの調整、各委員会との調整、予算編成(案)の作成及び管理、定期(臨時)総会準備、全地連との連絡窓口などの多くの役割を担当しています。前任者の斉藤氏に比べ先見性、気配り、判断力などに劣る私に果たしてこの任がつとまるかどうか大変不安ですが、総務委員会の優秀なスタッフと協会員各位のご支援を得て、協会の発展と社会的地位向上のために努力してまいりたいと思います。

会員の皆様方の尚一層のご支援をお願い申し上げます。



厚生委員長新任挨拶

梶谷エンジニア㈱

東北支店長 吉 沢 進

昭和49年10月に東京本社から仙台に赴任して23年になりますが、この間、土木設計の現業部門に従事していた関係上、当協会員の皆様方とのお付き合いは殆どありませんでした。

それが、昨年の『技術フォーラム'96仙台』の実行委員の一員として展示部会をお手伝いしたことが契機となり、以来、協会活動に参加させていただくこととなりました。今後は協会発展のために微力ではありますが務めさせていただきたいと思っております。

さて、この度前委員長辻光氏の副理事長就任に伴い後任として厚生委員長を仰せ付けられました。

厚生委員会は会員相互の親睦行事並びに営業研修会の企画と運営を活動内容としておりますが、会員相互の親睦行事ではゴルフ・釣り・野球・ボーリング等を企画し、今年度の営業研修会は岩手県（盛岡市）を開催地として準備を進めてまいります。

いずれにせよ当委員会は、各行事に会員各位のご参加がなければ成り立たないわけで、会員各位のご支援とご鞭撻、さらには委員諸氏のご協力の程を宜しくお願い申し上げます。



研修委員長新任挨拶

川崎地質(株)東北支店
支店長 武田 博 司

昨年の3月、17年前とはまた違った想いをもって、仙台の地を踏みました。学生時代を含めると東北は3回目となりますが、この1年四季折々の自然の風情に新たな発見と感動の日々を送っています。

この度、前委員長佐々木康二氏の東京本社帰任に伴い、後任として研修委員長を仰せつかりました。

研修委員会は、協会の将来を担う若手会員を中心とした年2回の技術セミナーを企画・開催する外、RCCM資格取得に向けての資格試験講習会や応用地質学会との協賛による現地見学会の開催など、主に協会会員の技術向上を目指した活動を行っています。

なお、若手技術セミナーについては、去る5月15・16日の2日間、実際に現場の第一線で活躍されているオペレータの方々の集いと意見交換を一つのテーマとして、またオペレータと若手技術者との接点についての実際と要望をもう一つのテーマとして、秋田県田沢湖町に約50名の参加をいただいて第1回目を終えています。

私は協会運営についてほとんど経験のない素人ですが、研修委員会のメンバーは永年協会活動に携わっておられるベテランの方々ばかりですので、今後も新鮮な企画をもって、また皆様のご支援をいただきながら、委員会活動を進めたいと念じ、簡単ではございますがご挨拶といたします。



広報委員長新任挨拶

サンコーコンサルタント(株)東北支店
支店長 阿部 征二

盛岡生まれの私は、上京後43年ぶりに仙台です。修学旅行でその当時では珍しい「三越デパート」が旅程に入っており、母親にハンカチを土産にした、小学六年の懐かしい思い出の地です。いわゆるJターン組と云うところでしょうか。

来仙早々には当協会の先輩諸氏に「国分町の歩き方」をご指導いただき、夜の入門編は着工済みです。

これからの業界の厳しい「奥の細道」の歩き方を勉強中のところ、広報委員長を仰せつかり、歩き方の工期延期になりそうです。大任には不安ですが、幸いにして委員の方々はその道のベテランばかりで心強く思っています。

業界のPR係として機関誌「大地」をとおして、特に業界の若年技術者や一般の方々にわかりやすく親しみのある広報活動をしていきたいと考えています。会員の皆様の個性ある知恵をお借りして、楽しい委員会にし、しゅん工検査に合格出来るようご後援をお願いします。

追伸、「大地」編集部では、表紙・裏表紙にふさわしい写真を募集しております。環境をテーマとして花鳥風月・景観などの年3回シリーズなど、いかがかと考えておりますが、他に妙案がありましたら、広報委員会まで提案ください。

投稿著作権には超薄謝を設計変更で考えております。

GeoTech Forum'97

25~26 Sept. 1997
NAGOYA
ZENCHIREN

技術フォーラム '97名古屋 技術発表募集

開催にあたって

平素より、当連合会の運営には暖かいご支援とご協力を賜りまことにありがとうございます。
さて、連合会では、今年9月に第8回「技術フォーラム」を中部地質調査業協会のご協力を得て、「日本列島のへそ」名古屋で開催いたします。
「技術フォーラム」には過去多数の皆様にご参加いただき、若手技術者を対象とした技術発表の登壇の場として、
また、ボーリングや地質調査をテーマとした現場技術の発表の場として定着してまいりました。
今回は、会場の名古屋国際会議場の展示室において当業界の技術に関連した展示会の同時開催企画など
充実したプログラム内容となっております。
全地連「技術フォーラム'97」名古屋での技術発表を募集いたします。
会員企業各社の若手・中堅技術者および現場技術者の参加をお待ちしておりますので、奮ってご応募下さい。


技術発表募集について

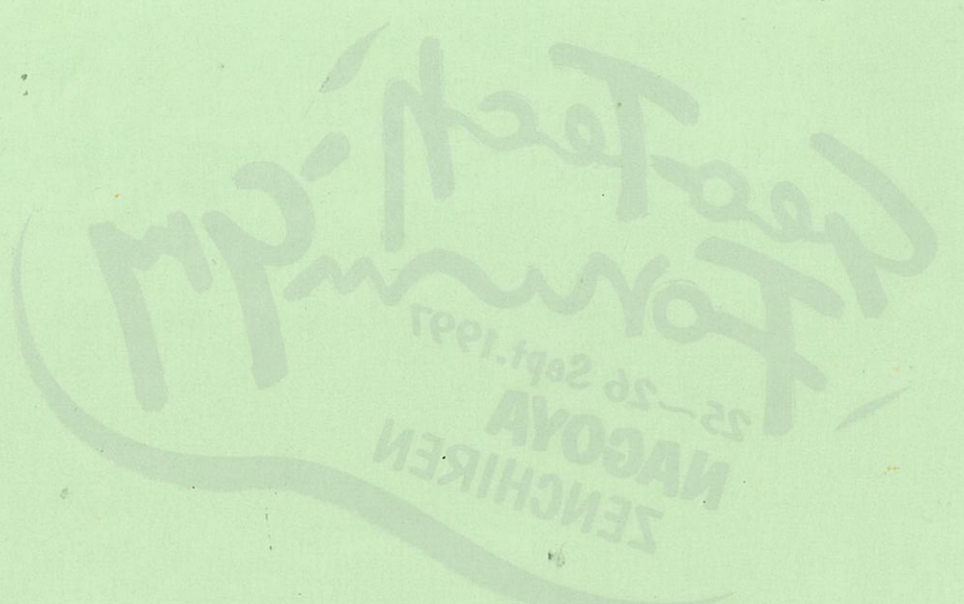
- 1 発表資格 全地連所属会員企業の職員及び地質調査技士取得者
2 募集日程 発表申込締切 平成9年5月15日(必着)
②執筆・発表要領送付 平成9年6月上旬
③講演集原稿提出締切 平成9年7月1日
3 発表申込 同封の「全地連「技術フォーラム'97」技術発表申込書」にご記入の上、期日(5月15日必着)までに郵送して下さい。
発表の採否・発表日時等については主催者にご一任下さい。
申込書が不足する場合はコピーしてご使用下さい。
*詳しくは別添の募集案内をご覧ください。

開催概要

- 1 主催 (社)全国地質調査業協会連合会
2 開催期日 平成9年9月25日(休)~26日(日)
3 開催場所 名古屋国際会議場
名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL:052-683-7711
4 行事予定
・特別講演、招待講演、特別企画(Farewell Session)
・技術発表会(一般、ポスター、オペレーターセッション)
・技術者交流懇親会
・同時開催「展示会」
・オプション行事 9月27日「見学会」見学コース:美濃平野の治水
*詳細な開催案内及びポスターは、7月に送付いたします。

VOICE FROM THE FIELD

●お問合せは  全国地質調査業協会連合会「技術フォーラム'97」事務局
〒113東京都文京区本郷2丁目27番18号 TEL03(3818)7411



技術者への 名古屋 技術者集

開催のご案内

平成3年9月25日(土)・26日(日)の2日間、名古屋市内の「ナゴヤコンベンションセンター」にて、技術者集を開催いたします。この集いは、技術者同士の交流を促進し、技術情報の共有を図ることを目的として、名古屋地区の技術者の方々を対象に開催いたします。本集には、技術者同士の交流を促進し、技術情報の共有を図ることを目的として、名古屋地区の技術者の方々を対象に開催いたします。

開催要項

【主催】名古屋地区技術者集実行委員会
【後援】名古屋地区技術者集実行委員会
【会場】ナゴヤコンベンションセンター
【開催日時】9月25日(土)・26日(日)
【参加費】無料
【申し込み】9月15日(金)まで
【お問い合わせ】名古屋地区技術者集実行委員会

技術者集の意義

技術者集は、技術者同士の交流を促進し、技術情報の共有を図ることを目的として開催されます。本集には、技術者同士の交流を促進し、技術情報の共有を図ることを目的として開催されます。

名古屋地区技術者集実行委員会 事務局 〒460-0001 名古屋市中区栄1-1-1 TEL:052-231-1111

